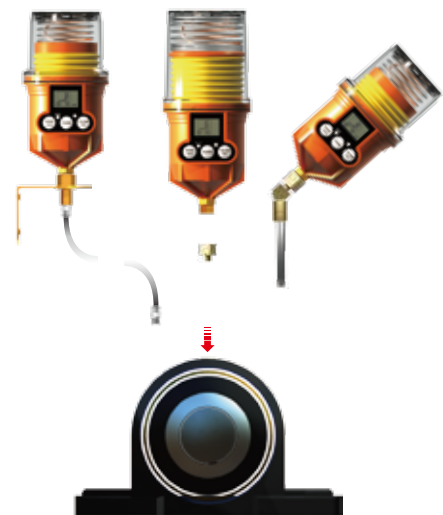


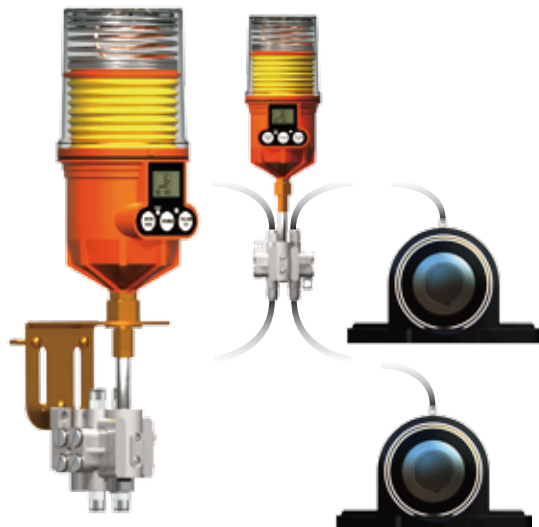
オプション部品

シングルポイント給油



直付け(延長パイプ付であっても、無くても)が常に望ましい装着方法ですが、装着部分にスペース上の制約があり、直付けや延長パイプ付の直付けも不可能な場合は、事前にグリースを充填した外径6mmのチューブを使用して遠隔装着をして下さい。

進行型分配弁を使用したマルチ給油



パルサー M は分配弁を使って遠隔でマルチ給油をすることができます。潤滑ラインを組み立てた後に、圧力計を装着し、手動グリースガンでベアリング、潤滑ライン、分配弁の背圧を測定することをお勧めします。背圧は、確実に平均作動圧力の30kgf/cm²以下にして下さい。

注意 潤滑ラインのそれぞれの長さは、最長で6m以下として下さい。

マルチ給油用装着部品



取付金具

延長チューブ

進行型分配弁

押し込みワンタッチ金具

グリースが充填されてないものと充填済みのナイロンチューブ

商品の保存可能期間と保証条件

パルサー M の保存可能期間は生産日より、1年間です。商品の保証は、材料や、製造に起因する不具合に限られ、商品の誤使用、不正使用、その他不適切な使用により発生した付随的な損害については補償いたしません。

保証期間は、納入日より1年間です。



〒106-0032 東京都港区六本木 4-8-7 六本木三河台ビル 7階
TEL : 03-5414-7879 FAX : 03-4496-6035

www.pulsarlube.jp / japan@pulsarlube.com

Doc No. 1042-001 REV. 140325

パルサーlub M

ユーザーマニュアル

高性能自動給油装置

製品仕様

項目	仕様値
グリース容量	60 / 125 / 250ml (交換可能)
使用圧力	30 ~ 60kgf/cm ²
使用環境温度	アルカリ電池: -15℃ ~ 60℃ (標準仕様) リチウム電池: -40℃ ~ 60℃ (OP仕様)
製品寸法	60ml / 125ml: Ø91mm × 183mm 250ml: Ø91mm × 210mm
製品重量	60ml: 777g / 125ml: 860g / 250ml: 1,050g
選択可能な使用期間	60ml: 1 ~ 12 ヶ月 125ml / 250ml: 1/2, 1, 2, 3, 6, 12 ヶ月
取付ネジ寸法	3/8" インチ PT
マルチ給油	最大8口
遠隔装着	外径6mmのチューブを使用し、最大6m

NOTE 製品仕様は事前通告なしに変更される場合があります。

モデル

パルサー M 60/125 / 250 ml グリース給油装置

ご使用前に

パルサーlub M 自動給油装置をご購入いただき、誠に有難うございます。
パルサーlub Mを安全にご使用いただき、また正しく設置していただくために、
ご使用前に下記の事項を必ずお読み下さい。

ISO9001/14001 CE

部品名称



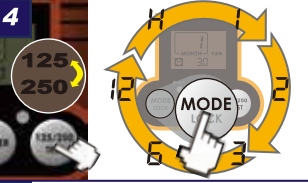
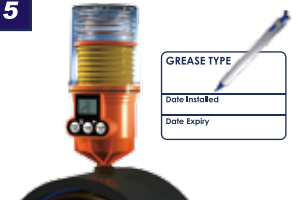
LCD画面表示一機能	
	設定した使用期間を表示します
	設定した使用期間が終了するまでの日数を表示します
	装置がロックモードになっていることを表します
125 / 250	選択したグリースポーチの容量を示しています
	テストモードが起動していることを示しています
	設定した使用期間が終了してしまつてからの日数を表示します
	過剰な背圧で装置が停止してしまつてからの日数を表示します
	電池の残量が低下したことを示します
	過剰な背圧が発生したことを示します
	グリースの残量がなくなったことを示します
	バッテリーの残量が低下した場合、過剰な背圧が発生した場合、オイルの残量がなくなった場合に一定間隔で点滅し、装置に異常が発生したことを示します

操作ボタン

	設定順序に従い、使用期間を選択します 1 → 2 → 3 → 6 → 12 → 1/2ヶ月 自動ロック装置をMODE/LOCKボタンをロックアイコン(🔒)が消えるまで押して解除します
	装置の電源をON/OFFするために2秒間、このPOWERボタンを押します
	グリースポーチの容量を選択してください テストボタンを2秒間押し、テストモードを起動させます
	装置に不具合が発生したり、バッテリーバックを交換した際に装置をリセットする場合に使用します

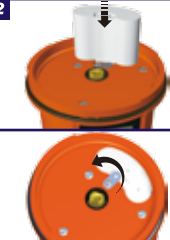
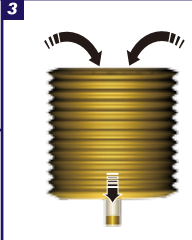
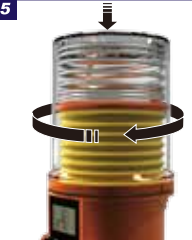
装着要領

完全に組み立てられているパルサールブMー初期装着

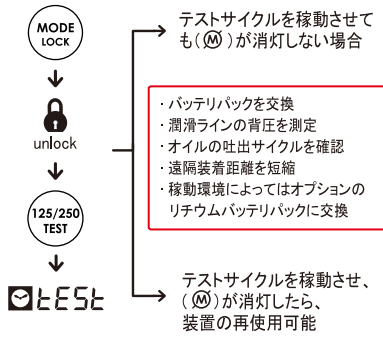
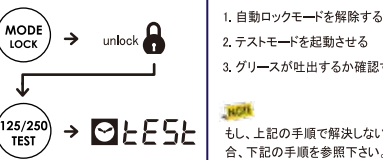
1		パルサールブMを装着する前に、給油口の汚れを取り除き、手動グリースガンで、確実に給油口からの経路を清掃して下さい。 グリースニップルを取り外し、ベアリングの給油口に硬化したグリースがあるか否かを確認して下さい。もし硬化したグリースが有った場合は、パルサールブMを装着する前に取り除いて下さい。
2		POWERボタンを2秒間押してパルサールブMを起動して下さい。 LCD画面が点灯(表示)することを確認して下さい。 POWERボタンを押すと共に、赤色のLEDランプが一度だけ点灯し、消灯します。
3		テストサイクルを動作させるために、TESTボタンを2秒間押して下さい。 パルサールブMは稼働を開始し、連続してグリースを吐出します。 すべての機能が正常に機能するかを確認する為、この状態が約2分間継続します。
4		M125/M250の場合は、TESTボタンを押し、該当するグリースポーチ容量を選択して下さい。 (M60の場合は、グリースポーチ容量の選択は不要です) MODEボタンをスクロールして使用期間を選択して下さい。 M60の場合の順序 1 ▶ 2 ▶ 3 ▶ 4 ▶ 5 ▶ 6 ▶ 7 ▶ 8 ▶ 9 ▶ 10 ▶ 11 ▶ 12ヶ月 M125/M250の場合の順序 1 ▶ 2 ▶ 3 ▶ 6 ▶ 12ヶ月 ▶ H (1/2ヶ月)
5		パルサールブMを適切なアダプターや必要とされるアクセサリーを使用し給油口に装着します。アダプターやアクセサリーは確実に締付けられていることを確認して下さい。 メンテナンス効率化のために装着日と使用期間満了日を記入します。

サービスパックの交換手順

パルサールブMのサービスパックを交換する場合は、上記#2のステップの前に、下記の写真を参考にしてバッテリーパックとグリースポーチの交換を必ず行ってください。下記写真#3に示す様に、新しいグリースポーチを装着する前に、細いアレンキー、ドライバー等で、チェックバルブを丁寧に、数回押し込んで、バルブに溜まっているエアを抜く作業を行ってください。

1	2	3	4	5
				

トラブルシューティングガイド

状態	LCD画面	予想される不具合	トラブルシューティング手順
装置が稼働しない	正常	・ CPU, 若しくは電気回路の不具合 ・ 操作ボタンの接触不良	修理、若しくは装置の交換が必要と思われますので、代理店にご相談ください。
	まっ黒	・ CPU, 若しくは電気回路の不具合 ・ バッテリーパックの装着不良 ・ バッテリーパックの不具合、損傷 ・ 古いバッテリーを交換せずに継続使用し、バッテリーが完全放電	1. バッテリーパックが正しく装着されているか確認 2. バッテリーパックを交換 3. 修理、若しくは装置の交換が必要と思われますので、近くの代理店にご相談ください。
低電圧警告灯点灯		・ バッテリーパックの有効期限切れ ・ 過剰な保管状況(高温・高湿度) ・ バッテリーパックの不具合、損傷 ・ 過剰な稼働条件 (高背圧稼働)	1. 稼働環境に問題がないか確認 2. バッテリーパックを交換 ⚠ 注意 ・ バッテリーパックは必ずグリースパックと一緒に交換してください ・ バッテリーパックは劣化を防止する為、涼しく、乾燥した場所に保管してください。
装置がグリースを吐出しない		過剰な背圧が下記原因で発生しています。 ・ 過剰給油 ・ 硬化したグリース、チューブの損傷、折れ曲がり、長すぎる潤滑ラインなどによる潤滑ラインの高圧 ・ 過大な負荷状況での稼働によるバッテリーの早期放電	 テストサイクルを稼働させても (M) が消灯しない場合 ・ バッテリーパックを交換 ・ 潤滑ラインの背圧を測定 ・ オイルの吐出サイクルを確認 ・ 遠隔装着距離を短縮 ・ 稼働環境によってはオプションのリチウムバッテリーパックに交換 テストサイクルを稼働させ、(M) が消灯したら、装置の再使用可能
正常	正常	・ グリースポーチが正しく装着されていない ・ グリースポーチが空になっている ・ 低温や、油分離が発生し、グリースが硬化してしまっている	・ グリースポーチを正しく装着し直します ・ グリースポーチとバッテリーパックを新しいものに交換して下さい ・ 作業環境に適した品質のグリースを使用して下さい
		・ 気がつかないエア噛み込み	 1. 自動ロックモードを解除する 2. テストモードを起動させる 3. グリースが吐出するか確認する ⚠ 注意 もし、上記の手順で解決しない場合、下記の手順を参照下さい。